

六高生徒会歌

作詞 中野舜一郎

作曲 高橋 武三

1 風薫る笹竹の庭

若人の声高らかに
栄えある旗打ち立てん
我等共にはぐくまん
あゝ六高生徒会

2 水清き二テコのほとり

若人の理想は高し
諸共につくさん
吾等共にはぐくまん
あゝ六高生徒会

3 伝統の学び舎の庭

若人の希望果てなし
集い来て光求めん
吾等共に育ぐくまん
あゝ六高生徒会

六高健児

1 光る青雲風さえ薫る

六高健児の歓気の歌を

声高らかに手を振って

我等の幸を歌おうよ

六高 六高 六高 六高

2 仰ぐ日輪緑の丘に

六高健児の意気燃えて

日頃鍛えたこの腕

勝利をもたらす時近し

六高 六高 六高 六高

我等が選手

1 黒森山を背において

日頃の腕を示さんと

栄冠目指す我が選手

あゝ我が六高健男児

2 希望燃えたる我が選手

白きラインを行く度に

我等が日頃の力をば

勝利を抱ける我が六高

笹竹の歌

1 あゝ我校の勝間近し

笹竹青き若さにて

堂々戦う我等の選手

後に陣取る声援の音

2 あゝ笹竹は天下に誇る

勝利の光輝きて

練りたる技は発揮の栄

今や必勝の時来たる

黒森の山

1 黒森の山仰ぐ陽光

鋭気あふれる勝利のもと

集いし戦士闘志は燃えて

輝く王座を占むる者等

六高六高覇者覇者六高

2 青春の気にみなぎる血汐

偉力敵なき精華の誇り

見よこの陣容歓気湧きて

輝く王座を占むる者我等

六高六高覇者覇者六高

泉のほとり

作詞 熊谷 義一

作曲 高橋 武三

1 泉のほとり清らにも

笹竹青く茂げ集う

ここぞ新鋭の力湧く

おゝ兄弟よ いざ戦わん

勝ちぬかん

今日ぞ我等の為にあり

征け六高 征け六高

2 雪の下なる大地にも

若草萌ゆる力あり

黒き腕と広き背の

おゝ兄弟よ

苦節の光輝きて

勝利の歌を歌おうよ

征け六高 征け六高

秋田県民歌

作詞 倉田 政嗣

作曲 成田 為三

1 秀麗無比なる鳥海山よ

狂瀾吼え立つ男鹿半島よ

神秘の十和田は田沢と共に

世界に名を得し誇の湖水

山水皆これ詩の国秋田

2 廻らす山山靈気をこめて

斧の音響かぬ千古の美林

地下なる鉱脈無限の宝庫

見渡す広野は渺茫霞み

黄金と実りて豊き秋田

3 篤胤信淵巨人の訓

久遠に輝く北斗と高く

錦旗を護りし戊辰の栄は

矢留の城頭花とぞ薫る

歴史はかぐわし誉の秋田

4 民俗勝れて質実剛毅

正義と自治とのさとしを体し

人材遍く育みなして

燦たる理想に燃え起つ我等

至純の郷土と拓かん秋田